

2025年12月15日

都道府県卓球協会・連盟 御中

事業・普及部 萩島 尚信

## 新設大会およびリニューアル大会の重要事項抜粋

2025年度第3回理事会において承認された新設大会およびリニューアル大会について、重要事項を抜粋した資料となります。

## 第10回全日本ラージボール卓球選手権大会（シングルスの部）

### 第10回全日本ラージボール卓球選手権大会（ダブルスの部）

開始年度：2027年度

開催時期：2027年度の金土日3日間

#### 重要事項抜粋

#### 説明

##### 【大会名】

第10回全日本ラージボール卓球選手権大会  
(シングルスの部)

第10回全日本ラージボール卓球選手権大会  
(ダブルスの部)

##### 【開催地】

(シングルスの部)は全日本ラージの割当ブロックをスライドする形で、持ち回り開催とする。

(ダブルスの部)は全国ラージの割当ブロックをスライドする形で、持ち回り開催とする。

##### 【種目】

年代の区分は変更なし。

##### 【参加資格】

(シングルスの部)と(ダブルスの部)の2大会それぞれに出場可能。

1大会1種目のみ出場可能。

##### 【参加枠】

一般区分の会員登録数順位に基づく。

全日本ラージボール卓球選手権大会と全国ラージボール卓球大会2大会を、左記のように変更します。

回数は、2大会とも第9回全日本ラージボール卓球選手権大会を引き継ぎます。

2027年度全日本ラージの割当ブロックは近畿ブロックです。

2027年度全国ラージの割当ブロックは東海ブロックです。

(ダブルスの部)に男女ダブルスを追加します。当該種目は、2017年度まで実施実績がありますので、新設ではなく復活となります。

(シングルスの部)と(ダブルスの部)の2大会それぞれに出場可能です。

開催日程が重ならないよう調整します。

シングルス種目は今まで通りとして、ダブルス種目は1大会で男女ダブルスと混合ダブルスがありますが、より多くの選手に出場機会を与えるために2種目出場は不可とします。

ステージ方式でタイムテーブルを検証し、3日間で実施可能な試合数から逆算して参加枠を決定しました。

開催地増枠は+20でしたが、(シングルスの部)は+9、(ダブルスの部)は+8とします。

平均して全種目+1という考え方です。